

とう げ こう
登下校のきまり

※ 下線は特に気を付けたいことです。

1. 登校について

- できるだけ一人ではなく、二人以上で、通学路を通して登校するようにしましょう。
- 学校に着く時間は、午前8時から午前8時20分の間にします。
- 欠席や遅刻をするときは、お家の方が学校に連絡してください。
(teturuでの連絡は8時までに8時以降は電話連絡で。)
- 午前8時30分に遅れて登校したときは、まず職員室に行って、登校したことを職員室に伝えてから教室に行きましょう。
- 早退するときは、必ずお家の方が迎えに来られてください。
- ポケットに手を入れたままにしたり、フードをかぶったままにしたりして歩けません。ランドセルは、両肩にかけます。
- 学校に着いて、忘れ物に気付いても、家に取りにもどりません。

2. 下校について

- 下校時間を守り、できるだけ一人ではなく、二人以上で通学路を通して帰ります。
(午後4時までは学校の校門を出るようにしましょう。)
 - 下校時は、友だちの家によったり、遊んだり、通学路以外を通ったりしてはいけません。
 - 夕方、忘れ物を学校に取りに来ません。
- ※ みんなが登下校する時間以外の一人歩きは危険です。

こう ない せい かつ
校内生活のきまり

1. 学校に持ってくる物について

- 不必要な物やお金は学校に持ってきてません。ランドセルや筆箱などには、キーホルダーを付けません。
- ふでばこの中身をそろえます。

(えんぴつ5本、赤えんぴつ1本、青えんぴつ1本、消しゴム1個、

じやうぎ1本 ※10～16cmぐらいのもの)

- 自分の持ち物には、きちんと名前を書きます。
 - ・ 上ぐつは、つま先とかかたとに名前を書きます。
 - ・ 学用品には、落書きをしません。
- 携帯電話やスマートフォンを学校に持ってきてはいけません。

2. 服装について

- 登校したら必ず名札をつけます。
- 必要のないおしゃれ（ミサンガをつける、髪を染める、ピアスをする、マニキュアをぬる、化粧をする、華美な道具を持ってくるなど）はしません。

3. 休み時間の過ごし方について

- 運動場や中庭で、ゆずり合って遊びます。
 - ・ 中庭・さんぼ道で遊べるのは、1・2年生だけです。
 - ・ さんぼ道では、生き物や植物とふれあいましょう。
 - ・ 3年生以上は、運動場で遊びます。
 - ・ 駐車場の周りや、下足室前、コンクリートの地面で遊んだり走ったりしてはいけません。
- 玄関前、倉庫の周り、学級園、職員室前の犬走り、ろう下、わたりろう下、A棟4階、B棟3・4階で遊んではいけません。
- 雨の日や外で遊べないときは、教室で静かにすごします。
たとえば…読書、教室にあるトランプやウノなどのカードゲーム、お絵かき、係活動など。
- ベランダは、子どもだけで出てはいけません。先生の許可があるときや緊急のときだけ使います。
- 10分休みは休み時間ではありません。お茶を飲んだりトイレに行ったり、前の学習の振り返りや次の学習の準備をしたりする時間です。
- 学習で特別教室、体育館、運動場へ移動するときは、他のクラスの迷惑にならないように、列にならんで静かに歩いていきます。

4. その他

- 地域の方や、お家の方、友達や先生に気持ちのよいあいさつをしましょう。
- ろう下や階段は右側を静かに歩きます。走りません。
- みんなで使う道具を大事に使い、きちんともとのところに返します。
(一輪車、竹馬、ボール、そうじ道具など)
- くつやかさ、ぞうきん、トイレのスリッパはきちんとそろえます。
- 上ぐつと下ぐつの区別をきちんとつけます。
- 集中下足置き場では、青いすのこ板の手前でくつをぬぎます。
- 教室のインターフォンは、緊急のときにだけ使います。

学校に遊びに来るときのきまり

- 学校へは原則歩いて来ましょう。自転車で来た場合は、必ず正門（銀門）から入って自転車置場（白線の中）に置きます。
- 午後5時までに帰ります。
- 学校内で、お菓子を食べたり、ジュースを飲んだりしてはいけません。
- 学校内で、ゲーム機やカード、スマホ、携帯電話などを使いません。

校外生活のきまり

1. 自転車の乗り方について

○ 原則として

4年～6年生 … 交通量の多いところでは乗らないようにする。
1年～3年生 … 一般道路では乗らないようにする。

- 自転車は、自分のからだに合ったもの（サドルにまたがったときに、両足が地面につくくらい）に乗りましょう。
- 交通ルールを守ります。2人乗り、両手はなし、スピードの出しすぎなどは、絶対にしません。
- 交通事故に遭ったときは、警察に連絡しましょう。もし、車や自転車とぶつかって運転していた人から「大丈夫？」と聞かれても、すぐに「大丈夫」と答えず、「おうちの人に連絡してください」と必ず言いましょう。その時は痛みがなくても後から体が痛くなったり、見えないところをけがしている可能性があります。

2. 安全な生活について

- 子どもだけで校区外や、次のような場所へ行ってはいけません。
（ゲームセンター、カラオケ、モール、スーパー、コンビニ、映画館など）
- 次のような危険な場所で遊びません。
（工事現場、池、川など）
- 火遊び、花火、ばく竹、エアガン、レーザーポインターなどの危険な遊びはしません。
- 公園や市民センター、交通機関などの公共の場所では、マナー（ごみは持ち帰る、さわがない、地域や係の方の言うことをきくなど）を守ります。
- ゲーム機やゲームソフト、カードなど、物の貸し借りをしたり、あげたり、もらったりしてはいけません。
- お金の貸し借りをしたり、おごったりおごられたり、無駄づかいをしたりしてはいけません。
- 不審者に遭遇した時はまず警察に連絡し、学校にも連絡しましょう。
- 知らない人について行ったり、知らない人の車に乗ったりしては絶対にいけません。
- 友だちの名前や電話番号、住所など、聞かれても教えません。
- 帰宅時間は、お家の方としっかり話し合って決めましょう。
（めやすは、前期は、午後6時 後期は、午後5時）

保護者の方へ

「わが子」「よその子」の区別なく、お気付きのときは、声をかけていただきますようお願いします。